ちょっとした食事の支 ほどの代物でなくても、 私は最近密かな仮説を持

いるらしい。これに対し、 う、との憶測も含まれて ようになると、それを機 が夫婦で分割支給される

が、この問いわれる

い在る。で

で二人暮らしをして

「 二 〇 〇 七

私の両親はそれぞれ

Ļ

洗ったという食器に

八|歳 |応「健

汚れがこびりついている

終了になる。 前中だけで、

年があるけれど主婦には いみたいでね、夫には定

いものねえー。

結局のところこう思う

障害者の自立活動支援を行っています。

十一時半頃

かなんて考えたことな

自立活動センター

持つ人どうしが支え合い

カウンセリング「障害を

自立生活を楽しむための

解決

ちるのよ、というとそう って洗うときれいに落 ことがあるのよ。 こうや

いう指図がましいことを

に熟年離婚が増えるだろ

っと家庭療養していた。

ないの。お父さんはとておりやるっていうことは

のような返事だったと言帰るのか聴いたところ次

指しに醤油を補充すると

食事前に箸やグラス

うしたらいいのか、悩立生活がしたいのに、

悩ん

ど 自

て 令

何が必要かを一番

理など)を伝えます」 学習・調理実習・健康管 の具体的な方法(制度の 活プログラム「自立生活 カウンセリング」自立生

自立

自立生活に関する情報

妻

いる事がありません

支援事業として、 よく知っています。

の提供「福祉制度・住宅

なぜそんなにいそいそと支度をして帰途に付く。 きっかりでさっさと帰り 年で、幾人かは十一時半 の受講生はいずれも中高

は

いらないけれど、醤油

障害を持っていて、

便に感じているか、そし

高度な料理のワザ

とても嫌がって、そのと

骨を骨折してしまい、ず いた拍子に左手首と大腿 しりをしていて尻餅を付いる。 昨年秋、母が草む

父は料理はもちろん家事

つようになっている。 そ

は「夫が料理(という

るきっ

会った事例があるので、

由をきたした。

がイヤなのね

って女房に命令されるの かっていなくて、かとい

ば夫が満足するか分かっ

ているから痒いところに

えてするカップルはまず

がやっています。 だから

障害を持つ当事者

こそ

障害のある人が何

熟年離婚などあ

援をしています。

スタッ

ないのよ、私はどうすれをしてあげなければなら ら早く帰ってお昼の支度

さりげなくできるようで

言われて ではなく

たいかを一番大切に、自

害を持つ人自身がどうし

立生活に関する様々な支

夫がそういう配慮

月あまりあれこれと不自

か「不自由さ」

を次のよ 母は幾度

もう一つは退職後、

つに洩らした。

食器を洗ってもらう

知人の話ルチャー

スクー ルに通う

るのに、

も手の届く配慮をしてい

卑近な例で恐縮だけれ

じゃないか」というもの。 の間には相関性があるん度)をすることと離婚と

この仮説を持つようにな

できない。

そのためニケ

立てないので、包丁を持 の骨がダメだとちゃんと 全般に疎い。 しかし、足

> る人じゃないんだけれ もいい人で意地悪のでき

職した夫が待っているかう。 自宅にはやはり退

ぶり物くらい作るとか、

はなくちょっとしたどん のいない時カップめんで をそろえておくとか、

相談したらいのか困った

ありませんか?

か?そんなときにどこに

食を整えてカルチャー

し飯と味噌汁と干物の昼

その様なときに特定非営

ンター から帰る妻を待つ

ターアシストミルは、障

利活動法人自立生活セン

ればいいのかさっぱり分ど、台所では何をどうす

ったり食器を洗うことも

市

こうした状況でなので、

民

長泉町には及ばないもの

津市(戸田地区は除く)、清水町

ろうか。

周辺の自治体間では沼

を直撃していると言われる今日諸々の値上げラッシュが家計

この他に、

る。名前は「カフェ・ぐ

出来る広さがあのお客が雑談も、ムード音楽が

すぐ北側に喫茶店があ

|島市役所前の通りの

三島の水道料金はどうだ

事店の職人から聞いた話しだが、水圧が高い北上地域で加圧装置などの器具を付けないまり知られていないが、地域限定で利用者から喜ばれている事項を紹介しよう。 水道工

「三島の水道水はおいしい」との評価に、多くの市民には異論はないだろうが、

シリーズ 街中の喫茶店

中央町三

○○円追加でお替り自由

喫茶店『カフェ・ぐう』

でも、シャワー水を贅肉が付いた下腹部などに当てるだけで、ダイエットやスタイルに

体形を気にする女性に大変喜ばれているとのことである。

と柿田川駿豆水道の

たのも、水道加入金及び負担金 九%以来、値上げがないことは が年一億円程あったから」とい 出の削減に努めている。 そのう み上げ使っているところもある にあり、 と、年間有収量は年々減少傾向 辺に比べ安い。 何よりも一九ハ 円あったものが、 えで値上げせずにここまで来れ 集金の民間委託なども含め、 水を止め、 ろうか。 水道事業の概要を見る は含まない)。 評価できる (消費税二%アップ 十七年度決算で一億五千四百万 つ。その加入金及び負担金も、 三年(昭和五八年)の平均十七・ いう。市の担当課は「検針・ 企業の一部には市水道 敷地内の井戸から汲 いつまで頑張れるだ 十八年度決算 伊豆島田水源には、 には発電機がない。



裾野市伊豆島田にある三島市浄水場

である。

があるが、県営駿豆水道 海地震との関連である。 ではない」といわれる東 三島の主たる水源の一つ を問題提起したい。 題にならざるを得ない。 による停電に備え発電機 「いつ起きても不思議 幾つかの課題 地震 配し、 市議会でもこのことを心 ら大丈夫」とのこと。 れたが、県は「電源を二 電気が供給できても、 質問で取り上げら

上は四00円

ಶೃ

ティー ランチ七 八〇〇円、スパゲ 日替わりランチ

背丈ほどの鋸一つが一行

时のごとくあり

シベリア・シリーズ21

麵 「鋸

ト・ゴッホの、夜のカフ物語の続きのごとく人

夜のカフ

ず

ホ「夜のカフェテラス」

列つくり橋の途中に立ち止まる空洞な目

を持つムンクの男ら

豆水道までの鉄塔・電柱 震は最大級である。 駿豆起こるであろう東海地 が地震に耐えられるのか。 水道の東西から事業用の 方向から確保してあるか め人だったご主人が会社 う」。一九九八年四月 勤 克己さん、奥さんと二人 と。ご主人の名前は西川 を辞めて始めたとのこ でお店を切り盛りする。

いる。ご主人の話では、 食・ランチに力を入れて コーヒー 以外にも昼

《客が多いとのこと、平日年始の初詣客や夏祭りの《場所が良いためか》特に 職員もよく訪れるとのこ はサラリーマン、役所の トースト・スク モー ニングは

イムはお一人 〇〇円。ランチタ グ・ドリンク」五 ランブルエッ

ている者として責任があ函南町に命の水を供給し 県は科学的に立証すべき 関係自治体も住民の 熱海・三島市 る

想定結果』をまとめ発表 想定し『第三次地震被害 岡県は二○○一年 (平成 きと思うがいかがか。 **小安・心配を県に質すべ** した。その中に「上水道 に、東海地震を

た資料である。そこに驚 五百十二 (三万七千七百 需要家数 (件) 七万六千 震直後から、日ごとの断機能支障率」がある。地 十九 (三万七千七百一)(件) 直後、七万二百七 八十三)。断水需要家数 較する。()内は三島市。 くべき数字が示されてい 水率を自治体毎にまとめ 沼津市と三島市を比 この問題も市議会で取り

二%に激減しているが、四十八件、断水率が三 較で、驚かされるのは 三島市は二万千五百九

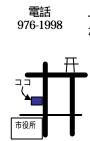
以上が断水続行。四件、五七・二%で半数 週間後の断水需要家数の 比較。 沼津市は二千四百 (二万千五百九十四)。 七日後、二千四百四十八 沼津市と三島市との

たのだろうか、今だにデ に出したもの、解釈の違 害の大きさを否定した。 し、三島市水道施設の被 なかった可能性」と弁解 いで統一したデーターで 「データー しかしその後何年経過し |げられたが、市当局は ター のどこに誤りがあ は各市町が県

り、三島市水道にどのく ひ市民に示していただきの『三島の水道水』をぜ将来に亘って安心・安全将来に亘って安心・安全であっていない。 強市に かる にど のか、全く聞こえてこのくらいの時間がかいの被害が起き、復旧 求めたい。 当課の一層の努力を 小池市長を先頭に、

976-1998





ひたと前向く

大折の画家の描くは清し

ヾ

青年立像

絵・いくつか



事務所

西小学校

宣至劇場「結婚相談所」

料金:一般1000円 高校生以下500円

連絡先: 伊豆市民劇場TEL: 975-5455

主催:三島市民演劇祭実行委員会

三島市教育委員会

市民演劇祭

三島市民会館(小ホール)

伊豆中央高校演劇部「森のこころ」

韮山高校演劇部「冬物大セール」

三島かたりべの会「ふるさとの昔話より」

人への権利侵害に対し、利擁護活動「障害のある的に役立つ情報です」権交通・福祉機器など具体 もう一つピアサポート」・・・を行っています。決 に向け活動しま

三世代同居の大家族・松崎家の人々が捲き起こす人間喜劇。 はて、さて、「明日の幸福」とは!? 出演:渡辺美佐子 児玉泰次 竹脇無我 長山藍子他

会員募集中! 燈200円 母 搬000円 酸130円 連絡先TEL:975-5455

三島児童文学を語る会 2月例会のお知らせ

日時: 2月23日(土) 13時30分~16時30分 (いつもどおり第四土曜日です。)

三島市大社町防災センター テキスト 春2題

A「春がきたきた」小出正吾(小出正吾児童文学全集 P301) B「 看はどこからやってくる?」 小出正吾(同上 P387)) 連絡先: TEL 971-3348

ェテラス: つ寄るヴィンセン

-般(月謝3000円) 第1・2・3水曜日(夜7時半~9時) * それぞれの希望に添った指導をいたします。

〒411-0046 三島市芙蓉台2-7-16

シアター万華鏡「奇人の人」 三島市民文化会館大ホール